

南仏事件情報（2018年10月分）

1 凶悪事件（殺人、強盗事件等）

- 1日（月）午後1時頃、カーニュ＝スール＝メール（アルプ＝マリタイム県）で、隣人同士が騒音トラブルで喧嘩になり、鉈を持ちだした男性（43歳）が男（18歳）に銃で3発撃たれて死亡した。男は死亡した男性の隣家で知人7名との食事会に参加していた。男性は夜勤のため日中休憩する必要があるため、隣人に静かにするように求めていたが、互いに口論になり、怒って自宅から鉈を持ちだしたところ、食事会に参加していた男に射殺されたもの。男は警察が来る前に逃走したが、翌日警察署に自首した。
- 3日（水）夜、アグド（エロー県）で、女性と知人男性が女性の夫に鉈とハンマーで殴られて殺された。事件発生前の一週間、同夫婦の間で争いが数回発生し、その度に治安当局が介入していた。
- 4日（木）未明、マルセイユ（ブーシュ＝デュ＝ローヌ以下 BdR 県）ルエ通り（8区）にあるバー兼タバコ屋で、フルフェイスヘルメットを被った男が押し入り、拳銃で店主を脅して金庫を開けさせたが空だったため、店主の腕時計を奪って逃走した。
- 4日（木）午後、アレ（ガール県）ムリネ地区で、男性が何者かに太腿を撃たれて負傷した。本事件に関し、容疑者2名が逮捕された。借金を巡るトラブルが原因とみられている。
- 7日（日）深夜、マルセイユ（BdR 県）サント＝マルト通り（14区）にあるピザ屋で、車に乗って現れた男数名が突然店内でカラシニコフ銃やショットガンなどを発射し、立ち去った。男性（22歳）1名が腰や太腿を負傷した。発生当時、同店には10数名の客がいた。
- 8日（月）午後5時頃、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）パピユ広場にあるバー前で、覆面をした男がオートバイで現れ、店内に向けて銃を何発も発射し、男性（36歳）を殺害し、他2名を負傷（内1名は重体）させ、共犯者の運転するオートバイで逃走した。
- 8日（月）午後8時頃、マルセイユ（BdR 県）ラ・ビュスリヌ（14区）のシテで、少年（17歳）が何者かに銃で首を撃たれ、負傷した。命に別状はない。
- 11日（木）午後4時30分頃、マルセイユ（BdR 県）サン＝ルイ通り（15区）で、ポーランド人のトラック運転手が付近にいた男らに道を尋ねたところ、男らに騙されてシテ内に迷い込み、男らに刃物で脅されて積み荷のパソコン周辺機器を奪い取られた。
- 11日（木）午後8時頃、マルセイユ（BdR 県）レドン通り（9区）にあるガソリンスタンド「AVIA」で、覆面をした男1名が拳銃で店員を脅して現金200

ユーロを奪った。

●13日（土）午後7時頃、マルセイユ（BdR 県）ポール＝クロデル通り（10区）にあるスーパーマーケット「アルディ」で、覆面をした男が店員を拳銃で脅して現金400ユーロを奪った。

●13日（土）午後11時30分頃、カステルノーダリ（オード県）で、少女（11歳）が継母に刃物で刺されて死亡した。少女の父親と継母の間で諍いがおこり、継母が少女を刺したもの。仲裁に入った父親は足を負傷した。継母と父親は逮捕された。少女は今年7月からカルカッソンヌにあるアパートで父親と継母と一緒に暮らしていた。

●16日（火）、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）で、男4名が9月15日に同市内ディスコ駐車場で女性（19歳）に対し性的暴行を加えた容疑で警察に逮捕された。犯行状況を撮影した画像がSNS上で拡散されていた。

●17日（水）午前9時頃、エクス＝アン＝プロヴァンス（BdR 県）クラブ＝ヒピック通りで、男性（28歳）が何者かに射殺され、男性と一緒にいた別の男性（26歳）は足に軽傷を負った。犯人は車両で逃走した。同車両はリュイヌで焼かれた状態で発見され、犯行に使用されたと思われる銃が車内から発見された。男性は薬物密売グループのメンバーとして司法警察に把握されており、最近、刑務所を出所し、足首に電気ブレスレットを付けて司法の監視下に置かれていた。

●17日（水）午後3時頃、ニース（アルプ＝マリタイム県）パレ・ド・ジュスティス広場にあるカフェで、元従業員が同カフェを訪れ、経営者の夫婦に未払いの給料の支払いを求めたところ口論になり、経営者の妻から催涙ガスを吹きかけられ、経営者の夫に拳銃で脅された。同夫婦は逮捕された。

●18日（木）午前1時頃、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）ウィルソン広場で、男が通行人に刃物を突きつけて脅してタバコを奪い逃走したが、その後、パトロール中の警察官に発見され、逮捕された。

●25日（木）午前5時30分頃、マルセイユ（BdR 県）マザルグ通り（8区）で、男性（53歳）が出勤するため、車に乗って自宅を出たところ、男3名に拳銃で脅され、車を奪われた。

●25日（木）、マルセイユ（BdR 県）エマヌエル＝アヤール通り（11区）で、男性（33歳）が帰宅したところ、覆面をした男3名に襲われ、財布と車を奪われた。

●31日（水）午後1時頃、マルセイユ（BdR 県）リヨン通り（15区）にあるバー付近で、男性（21歳）が覆面をした3人組に銃で肩を撃たれて負傷した。男性と一緒にいた友人の男性は3人組に車に押し込まれ、車内で銃床で殴られる等の暴行を受けた後、レスタックの海岸付近（16区）で車から降ろされた。

2 銃器・薬物関連事件

- 3日（水）フォス＝スュール＝メール（BdR 県）ファンファリグルで、男（49歳）が大麻を栽培していた容疑で警察に逮捕された。男の自宅からは大麻 2kg が押収された。
- 5日（金）午後、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）レイヌリ地区で、男（56歳）が薬物密売容疑で警察に逮捕された。男は自宅に大麻 770g を所持していた。
- 5日（金）、ニーム（ガール県）の高速道路（A9）出口で、トラック内から大麻樹脂 3.1 トン及び大麻 700kg が押収され、乗員のルーマニア人 2 名とドイツ人 1 名が税関に逮捕された。
- 8日（月）、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）で、男（30歳）がヘロイン 750g を所持していた容疑で警察に逮捕された。翌朝、ブルギエール（オートガロンヌ県）で、もう 1 名の男（33歳）がこの男にヘロインを譲り渡した容疑で警察に逮捕された。
- 15日（月）、マルセイユ（BdR 県）北部の地区にある高校で、拳銃を持った男による侵入未遂事件が発生した。
- 19日（金）午後 6 時 30 分頃、モンペリエ（エロー県）サレルヌ通り（ラ・パイヤード地区）で、男 2 名が薬物密売容疑で警察に逮捕された。男 1 名は逮捕時、捜査員に気づき、大麻樹脂 2kg を投棄して逃走したものの、逮捕され、別の 1 名も逮捕された。その後の関係場所の捜索により大麻樹脂約 40kg が押収された。
- 24日（水）午後 4 時頃、マルセイユ（BdR 県）パルク＝カリスト（15 区）のシテで、男 2 名（共に 19 歳）が大麻樹脂 650g 及びコカイン 25g を所持していた容疑で警察に逮捕された。
（8）25日（木）午後 5 時 30 分頃、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）バガテル地区にあるアパートで、女（28歳）が大麻 935g を所持していた容疑で警察に逮捕された。
- 26日（金）午前 4 時 45 分頃、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）ルイ＝オトリアコンブ通り（レイヌリ地区）で、薬物密売人 1 名（16歳）及び客 4 名が薬物密売容疑で警察に逮捕された。薬物密売人はコカイン 10 数 g 及び大麻樹脂 26g を所持していた。
- 27日（土）、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）レイヌリ地区で、男（50歳）が自宅のアパートに大麻樹脂 1.2kg、大麻 1.7kg、エクスタシー 160g 及びコカイン 60g を所持していた容疑で逮捕された。
- 28日（日）午後 5 時 45 分頃、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）ジャン＝ジョレス地下鉄駅で、少年（17歳）が大麻樹脂 23g 及び刃物 3 本を所持してい

た容疑で逮捕された。

●30日（火）、ポール・ド・ブック（BdR 県）で、警察による薬物一斉摘発が行われた。ミラン＝シュッド地区で2名が逮捕され、大麻樹脂 104kg、コカイン 99g 及び計量器等が押収され、タッシー＝ベルビュー地区で1名が逮捕され、大麻 6.3kg、大麻樹脂 85kg 及びカラシニコフ銃 1丁が押収された。19日隣町のマルティーグ（BdR 県）クロワ＝サント地区で、スペインから来たトラック内から大麻樹脂 2.5 トンが押収されたが、両事件との関係は不明。

●30日（火）午後、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）バガテル地区にあるアパートで、男（53歳）が大麻樹脂 2.7kg 及び大麻 560g を所持していた容疑で警察に逮捕された。

3 交通事故等

●4日（木）、ニース（アルプ＝マリタイム県）で、男性（47歳）が息子（22歳）とオートバイに乗っていたところ、事故を起こし、2名とも重体。2018年中、アルプ＝マリタイム県内の交通事故死者数は46名で、過去5年間で死者数が2番目に多い年となっている。

●6日（土）午後7時35分頃、マルセイユ（BdR 県）サン＝サヴルナン通り（5区）で、男性がオートバイで転倒し死亡した。

●9日（火）午前9時頃、モンペリエ（エロー県）オー＝ド＝マッサヌ地区で、少女（12歳）がトラムに撥ねられて腕に軽傷を負った。

4 その他の事件

●8日（月）午後9時頃、カルカッソンヌ（オード県）ラレニョン通りで、女性（34歳）が自宅で首吊り自殺を試み、消防に救急搬送されたが死亡した。9日（火）午前2時頃、同所で火災が発生し、別の女性（32歳）が火傷を負い病院に搬送された。女性2名は数年前から同所で一緒に暮らしていた。司法警察が女性（34歳）の死因について捜査を開始した。

●10日（水）午前3時40分頃、マルセイユ（BdR 県）ドクター＝エッケル通り（11区）で、チョッキのみを着用して歩いていた男（42歳）が公然わいせつ容疑で警察に逮捕された。

●15日（月）までにオード県で洪水により13名が死亡した。

●17日（水）午前1時頃、ルヴェル（オート＝ガロンヌ県）にあるスーパーマーケット「リーダーズ・プライス」で、男（50代）がドアを破壊して店内に侵入してビール瓶を窃取したところ、通報を受けて臨場した憲兵隊に逮捕された。

●17日（水）午後10時45分頃、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）ギュイエンヌ通りで、若者3名が盗難車両に乗っていたところ、警察に発見され、逃

走を開始した。約 20 分後、同市北部で同車両はコントロールを失って木に衝突し、運転していた少年（16 歳）が死亡し、助手席に乗っていた女性は重体、後部座席に乗っていた少年は負傷したが、命に別状はない。同車両は同市グラント＝ブルターニュ通りで盗難被害に遭っていた。

●19 日（金）午後 5 時前、ラ・トリニテ（アルプ＝マリタイム県）にあるスーパーマーケット「オーシャン」において、男（20 歳）がウォッカを万引きして警備員に呼び止められ、心肺停止になり、午後 9 時頃、搬送先の病院で死亡した。午後 5 時頃、憲兵隊が到着したところ、男は床に倒れ、警備員 4 名に囲まれていた。死因を明らかにするために解剖予定。

●25 日（木）夜、マルセイユ（BdR 県）ヴェロドローム・スタジアム（8 区）で、サッカーヨーロッパリーグの試合（オリンピック・マルセイユ対イタリア・ラツィオ）が行われ、スタジアム付近路上で、両チームのサポーター同士が衝突し、3 名が警察に逮捕された。機動隊は催涙弾や放水銃を使用した。

●26 日（金）午後 5 時 30 分頃、マルセイユ（BdR 県）で、船舶会社に対し、男から「マルセイユ港に停泊中の船内に爆弾がある」旨の脅迫電話があり、海事憲兵隊が停泊中の船 3 隻内を捜索したが、不審物件は発見されなかった。その結果、船の出港が約 4 時間遅れた。

●28 日（日）午後 4 時頃から夜にかけて、マルセイユ（BdR 県）ヴェロドローム・スタジアム（8 区）で、サッカーの試合（オリンピック・マルセイユ対パリ・サンジェルマン）が行われ、サポーター約 500 名が機動隊と衝突し、サポーター 6 名が逮捕され、警察官 3 名が負傷（骨折等）した。機動隊は催涙弾 96 発を使用した。

●29 日（月）午前 2 時 30 分頃、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）シャンベリ通り（アムルー地区）で、車両火災が発生し、車両 7 台が燃え、付近にあるパン屋に延焼した。負傷者は出なかった。出火原因は捜査中。

●31 日（水）午前 4 時頃、オーバーニュ（BdR 県）にあるアパート地下駐車場で、何者かが同所に置いてあった箱に放火し、アパート住民が避難した。

●31 日（水）午後 11 時 50 分頃、サロン＝ド＝プロヴァンス（BdR 県）カヌルグのシテで、少年 2 名（16 歳と 17 歳）が爆発物（塩酸とアルミニウム片で満たされた瓶）を所持していた容疑で警察に逮捕された。

※ ここに掲載した事件は新聞等の公開情報をもとにまとめておりますが、掲載した事件以外にも日々各種事件が発生していることを申し添えさせていただきます。